

LPG燃料大型LPG/ アンモニア運搬船



2025

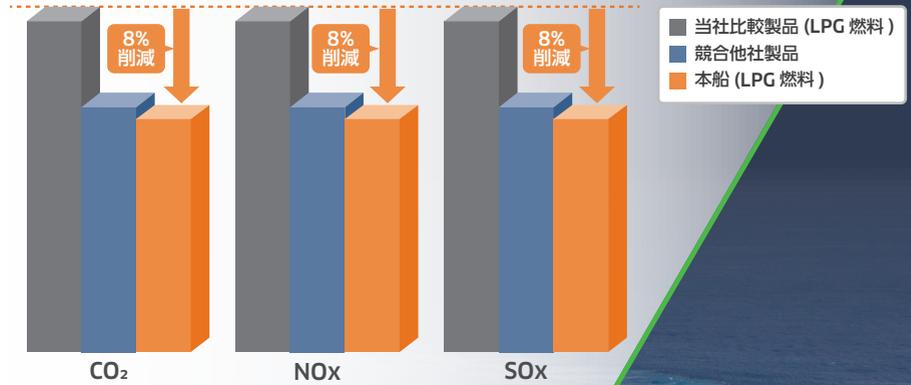
Kawasaki
Ecological Frontiers
S class

川崎重工業株式会社

脱炭素燃料であるアンモニアの輸送を可能にしつつ、世界トップクラスの環境性能を実現しました

カーゴ容積を86,700m³まで増大したことに加え、脱炭素燃料として将来期待されるアンモニアを運搬できる船を実現しました。

また、推進性能、燃費性能の向上により、単位貨物容積あたりのCO₂、NO_x、SO_xの排出量を削減し、環境性能の向上につなげました。



製品紹介

LPG燃料による推進を可能とする二元燃料低速ディーゼル機関ME-LGIPエンジンを搭載し、LPGとアンモニアの輸送を低環境負荷で可能とする大型運搬船

特長

- SEA-ARROW 船首形状、省エネ付加物、新型エンジン、低摩擦塗料の採用により推進性能、燃費性能を改善
- クリーン燃料であるLPGを燃料とするLPG燃料推進システムの実装
- 既存製品から全長、船幅、型深さを変えることなくカーゴ容積を84,000m³から86,700m³へ増加